

Life treatment
magazine
for CELEBmembers

セレブ

for the quality of
healthy & sensual life

2

[第 2 号]

Back Stage

今さら言うことでもありませんが、科学技術の進歩のスピードには、ただただ驚かされますね。なかでもその進歩が、人間の生命に向かって進むとき、創造と、分析と、構築と、それを繰り返し積み重ねる「人」の頭脳の可能性、素朴に言えば知恵の深さに、畏敬の念を抱きます。また、その一方で、「人」が持ち備える精神の力にも、心が動かされます。自分を見つめ、自分を高め、そして社会の一員としての責任を自覚し、真摯に生きる... 言葉にすれば簡単ですが、そこで刻み続ける一秒一秒の重さと、それを支える強靱な意志の存在に、やはり畏敬の念を禁じ得ません。

そうした「人」の事実のいくつかを、今号ではご紹介しました。健康という面から、人生という視点から、また、社会の動きから、メンバーの皆さまの「生き方」へのヒントになればと願います。

会員制ライフ・プロテクトシステム「セレブ」情報誌
2003年1月発行 創刊第2号
発行：医療法人名古屋放射線診断財団
名古屋放射線診断クリニック
名古屋市中川区法華1丁目162番地 〒454-0933
TEL 052-353-7211 (代) FAX 052-353-6162
E-Mail CELEB@pet.kaikou.or.jp
URL <http://www.kaikou.or.jp>
編集協力：HIPコーポレーション

Contents

Greetings from the Chief Director

[セレブ]からのご挨拶 01

Opening Issue

わたし 人生の探し物 [一] 02

Meet the CELEB members

セレブ・メンバース・サロン 04

Season's special <Time after time>

「旬」の特等席 08

The Medical RENAISSANCE

医療ルネッサンス 09

About CELEB / from CELEB

セレブ・レポート 13

いのちを癒す。
こころを焦がす。

Greetings from the Chief Director 「セレブ」からのご挨拶

名

古屋放射線診断クリニックは、PET検査の臨床活用を目的として、わが国でもいち早く施設を開設。早くも一年が経過いたしました。この間、他の医療機関に先駆けて、PET検査の技術、ノウハウ、知識の研鑽に励んでまいりました。

また、PET検査の受診にあたっては、最低でも5年間にわたる年一回の検査が必要であるとの信念に基づき、会員制ライフ・プロテクトシステム「セレブ」をスタートさせました。

おかげさまで、我々の趣旨をご理解いただき、今では会員さまも500名を超えらるに至っております。

会員の皆さまにおかれましては、PETという新しい機器を通じて、自分の健康を今一度考え直すという新しい習慣が生まれたのではないかと思います。

PET検査前には、不安げな表情の会員さまも、ひとたび検査を終えられた後には、爽快な笑顔を取り戻されています。一方、PET検査の正確性から予想を上回る「ガンの発見」がなされたことも事実です。

医療法人名古屋放射線診断財団理事長
医療法人偕行会
名古屋共立病院副理事長

川原勝彦



しかし、結果的に早期に発見でき、早期治療が可能となり、治癒率も大きく向上しているのです。

私たち偕行会では、この早期発見、早期治療を通じて、患者さまのいち早い家庭復帰、社会復帰を推進するため、今後とも新しい有用な検査方法や治療法が開発されれば、つねにチャレンジしていきたいと考えています。

さらに、西のがんセンターと呼ばれるような施設・設備、高度な医療レベルをめざし、会員さまのために、また地域のために、技術・知識・ノウハウを磨き続けていきたいと考えています。

人生

わたし

の

Opening Issue
My life my selection

探し物

section

01

「探し物」。
わたしらしくあるために、
必要なモノである。
それは人生の季節によって違う。
自分の笑い顔も泣き顔も
十分に知り尽くした、
つまりは人生に年季が入ってきて、
「わたしらしく」あるために、
必要なモノを求め続ける「人」でありたい。

あるプロ劇団の芝居の稽古風景。
演者はみな若い。

左側の机に並ぶ、これは演出やら

裏方のチームだが、こちらの面々も若い。

彼らにとって、今の「探し物」は、

芝居そのものといったところか。

この劇団の主宰者のひとりは、

『本当に芝居の好きな子たちばかり』
と言っ。

好きだからこそ、続けることができる。

とはいえ、いわば趣味の範囲と、

それで生計を立てるプロとしての仕事

となると、事情は違ってくる。

もちろん、それは

芝居の世界だけの話ではないが、

芝居には、観客という、

自分以外の存在があつてこそ、

成り立つ世界であることを考えると、

他人からの評価と自分自身のこだわりと、

その両方とに、

上手く折り合いをつける技が、

必要なのではないかと思えてくる。

今回の『わたし
の人生の探し物』では、

わたしらしくあるために、

芝居の世界で探し物を続ける「人」を

紹介しよう。



人

様から見ると、私はやたら元氣に見えるらしいですね。芝居の役を

にもなる。私が誰の前でも言いたいこと言つのはそのせい。「あんなとこでどうしてあんなこと言つて？」って、仲間からは叱られますけど。主人の天野に言わせると、「昔からそういう性格だから、治らんだらう」ですって。

いただいた、「どつして私に？」って聞くと、「妙に元氣なおばあさんが必要だった」って。普通に元氣じゃなくて「妙に」が付くんです。でも自分では身体とか健康とか何も考えていない。偶然、元氣なんです。

天野といえば、私の性格を掴んでますね。たとえばいい本を見つけると、家のなかで私が歩くところにもぼんと置いておくんです。邪魔ね、こんなところにと私が拾い上げて、あら、ちよつと読んでみようかしら。まともに薦めても読まないこと知ってるんです。作戦っていうのかしら、天野のやり方。これが結構多くて。天野の楽しみで始めた劇団も、私にしてみれば苦勞もあるんですけど、でも結局、楽しんでるんですかね、私。

その元氣のおかげで、まるでお尻に火がついたように、舞台やテレビで駆けずり回ってますよ。だって芝居って面白いから。人の人生を生きるわけでしょ、芝居って。こんなに面白くて楽しい仕事はないと思つてます。若い頃からバースン役ばかりでしたけどね。それをイヤだとも思わなかった。だって未体験の年齢を演じるんですもの、楽しいわよ。とにかく、楽しければいいんですから、私。でも楽しい振りをするのはだめね。趣味にしても本当に楽しむ。本当に楽しんだら、そこでいろいろ感じたことが身につくでしょ。そうすると、自由にものが言えるよう

劇団では「鬼の山田に仏の天野」と言われてます。私は気が小さいから、大声で吠えるんですよ。まあとにかく、芝居でも何でも心から楽しんで、今日元氣で明日死ねればいいと、そう願つてますよ。

(談)

鬱々と日々を過ごすのはイヤね。何でも楽しい方から考えるのが、私なんですわ。

「女優」Yamada Masa

山田昌



わたし 人生の Opening Issue My life my selection 探し物

section

01

山田昌 [やまだ・まさ]

Profile

1949年NHK名古屋放送劇団入団。以来、名古屋を拠点に全国の舞台、テレビ、そして映画にて活動。名古屋弁女優のイメージで全国に知られる。1982年名古屋市芸術特賞受賞。1992年愛知県芸術文化選奨受賞。1985年、夫である俳優の天野鎮雄と「劇座」を結成。同時に附属俳優養成所として「名古屋劇塾」を設立。

CELEB

セレブメンバース サロン

Member's Salon

つかだ たけお 塚田 健雄 | 昭和7年10月3日、愛知県に生まれる。昭和30年名古屋大学法学部卒業、33年、同大学院法学研究科修士課程修了。33年トヨタ自動車工業（現・トヨタ自動車）に入社、62年に常務。この間、ゼネラル・モーターズとの合併会社の設立準備を担当、米議会公聴会で詰問されるなど国際畑で数々の修羅場をくぐってきた。63年携帯電話会社、日本移動通信（IDO）専務を経て、平成3年社長。この時も、携帯電話を巡る日米摩擦の矢面に立ち、再び修羅場に。12年退任。12年11月より株式会社トヨタエンタプライズ最高顧問。



Meet the CELEB members

野球こそ、わが人生。

仕事よりは野球だと言いなながら、振り返ると、ゆとりのない人生だったと笑う。

しかし、数々の国際社会の修羅場をくぐり抜けてきた

その迫力は、今も衰えていない。

塚田健雄氏、70歳。

セレブ経験談は、

いつしか辛口の文明評になった。

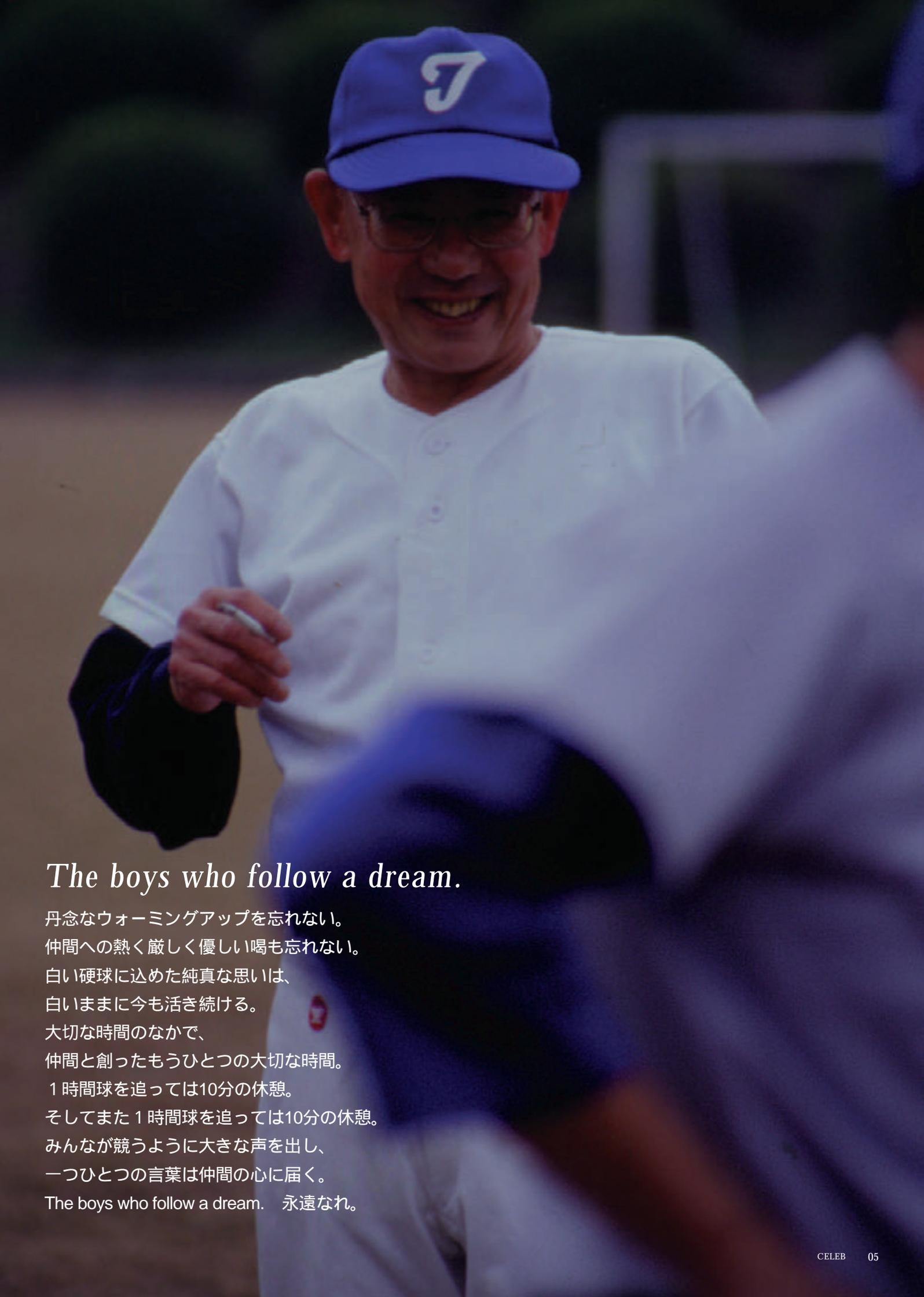
医師からの好意に満ちた 退任勧告。

セレブへの加入は、大学時代からの友人でもある医師から勧められて。先生は、私がトヨタ自動車にいた頃、トヨタの産業医だった関係で50歳の頃からちよくちよく相談に乗ってもらったりにしていたんですよ。当時、今考えてみると「心の病」だったのでしようか、そういうものに悩まされたことがありましてね。先生は「ストレスのテンションが天井に張り付いていますね」と、おっしゃって私に、巧みな話法で退任を勧告された（笑）。「自覚があるなら、一日も早く現在の環境から離れられることをお勧めします」とね。それから

しばらくして、長年働いたクルマ屋を離れることになりましたが。そんな古い付き合いの先生に勧められたのだから、これはやはり入会してみようかと。

PET検査という商品。

PET検査を受けた感想を話してみよう。僕なりに検査という「商品」を分析してみると、1に機械の能力、2に検査技師、3に医師の診断力、4が医師の説明能力、そして5が患者さんの苦痛がいかに少ないか、ということが基準になると思う。PETの場合、1とか2、5は問題ありませんし、3は専門外なので、僕がどうこう言える問題ではない。で、やはり問題は4ではないかと思えます。日本人は比較説明が非常に苦手なんです。やはり正確な説明のためには、何か基準になるものを提示して、これに比べて今は悪いとか、異常があるとか、そういう説明でないと駄目だと思っんです。それだけに、長期間にわたって患者さんのデータを集める必要があるでしょう。そういうデータを基に判断して、説明する、そういうことの積み重ねが、患者さんからの信頼に直結していく、と私は思いますよ。逆に患者も、安易に1回の検査だけで医師の判断を求めてはいけないのではないでしようか。



The boys who follow a dream.

丹念なウォーミングアップを忘れない。
仲間への熱く厳しく優しい喝も忘れない。
白い硬球に込めた純真な思いは、
白いままに今も生き続ける。
大切な時間のなかで、
仲間と創ったもうひとつの大切な時間。
1時間球を追っては10分の休憩。
そしてまた1時間球を追っては10分の休憩。
みんなが競うように大きな声を出し、
一つひとつの言葉は仲間の心に届く。
The boys who follow a dream. 永遠なれ。



甲子園や後樂園で躍った少年、青年たちが、
今は日本の経済を支えている。
スーツとユニホームと、
揺るぎ無い時間の蓄積がある。

くやつていかねばならない。そんな環境に比べたら、野球なんて天国ですわ。あくまで趣味のレベルですが。仕事の合間に野球をするんじゃないやなくて、気持ちの上では、野球の合間に仕事をしなくては感じですね。

PET検査は今後、間違いなく普及していくと思います。それだけにこうした問題を、きちんと解決していつて欲しいですね。

私を襲った ストレスの原因は…。

話が戻りますが、私を襲ったストレスの原因はなんだったかと言いますとね。一般的に組織の中にいて、一番辛いのは仕事の量とか質ではなくて、人間関係でしょうね。社内や社外、上司、部下…これは社会人である以上、避けて通れません。私は見掛けが、こんな風ですから、ト

90%が野球。 気持ちの上では

しかし、実は私の本業は「野球」なんです。学生の頃から野球を友として生きてきた。仕事は世を忍ぶ仮の姿で（笑）。会社に入っても、ちよつとずつ仕事を

さぼっては大学の野球部の監督なんかをやってみました。技量がありませんでしたからプロにはなれませんでした。が、仕事よりは付き合ひも長いですし、年季が入ってる分、詳しいですしね。人間、得意分野の中にいれば、これはもう、楽しくてしょうがないですよ。野球も組織ですから、当然チームプレーが要求されます。ただ、この場合、目的は間違いなく一つなんです。人によって違つたりしない。言ってみれば「野球馬鹿」ばかりが集まつてるから、気が合わない訳もない。ビジネスの世界は、様々な価値観を持つたヤツが上司にも部下にもいて、彼らどうま

現実的で、合理的。 そして使命感。

いやいや、もちろん実際のところ、時間の90%は仕事に費やしていますよ。現代のビジネスは、片手間にできるほど、楽じゃない。ビジネスというのは、過去に何十年という自分の体験のストックがあつて、その蓄積が瞬間的に頭の中で働いて、右か左かという判断を出す。即決即断です。そういうことができるのは、私が現実的で合理的な考え方をするタイプの人間だからかもしれないな。逆に、私は感性には乏しいんですよ。音楽とか美術とか、そういう分野はまったくダメ。時代劇は見るとしても『マティソン 郡の橋』なんかになると、もうダメ。



このひとときを心から大切にする。
心から慈しむ。
そして楽しんでいる自分を楽しんでいる。
変わらぬ仲間とともに今日もまた。



できない、満腹感を楽しんでるだけなんですよ。

ゆとりのない人生ですな。野球はなんとなく、性に合うっていう程度だったし、仕事は喰うための手段だった。もちろん給料をもらっている以上は、自分ができるかぎりの努力をしなくては、という使命感がありました。まあ、これは社会人であれば当たり前のことでしょうけど。"ゆとり"と聞くと、僕は「それは手抜きではないのか」と考えてしまう。僕には"ゆとり"とかいうのは不向きなんでしょう。手の抜き加減が下手で、つい一生懸命やって

しまっんです。いまさら自分の人生をやり直すわけにもいきませんから、私の人生、不幸だったかもしれない(笑)。振り返ってみると、人生努力の七十年、という感じですよ。

この先の日本は

最近、大学生に教えるという機会があります。「わかったような顔して、理屈ばかりこねる学生が多すぎるから、現実の厳しさを教えてくれんか」と友人から頼まれてね。今の学生たちは弁が立つ。批判する才覚は素晴らしい。だからこそ、始末に終えない。

しかし、この先の日本は、どうなるんだろうな、と思いますよ、彼らを見てみると。同時にその責任は、彼等を甘やかした僕たちに在るのも事実。

敗戦後の日本は、世界有数の貧乏国になっちゃいましたね。しかも国民は貧乏国に暮らしていることに気づいていない。いずれ、敗戦直後の昭和21年に限りなく近い状況まで落ち込みますよ。インフレ、金利上昇、重税：この三重奏が近いうちにくるんじゃないでしょうか？ 経済不安に加えて、治安の乱れ。トレンドとしては、この方向でしょう。明治維新、昭和の敗戦の

次に、第3の変革が目前に迫っているということ。そんなこと誰も思っていないですよ、それが怖いですよ。

政治のせいではない。政治家を選んだのは国民です。国民一人ひとりの自覚と緊張感が先決でしょう。「他人のせい」にしてはいけない。それは卑怯だ。日本が民主主義国になるとしても、それは100年先のことでしょう。今は、とてもとても…。日本は、このまま行くと、傾いて当たり前かもしれない。ま、できれば、そんな時代まで生きていたくはないなって、思うこともあります。(談)



「旬」 の 特等 席

Season's special
Time after time

冬の植物は、
何故か鮮やかな色を身に纏っている。

白く雪が積もった庭に、
このマンリョウの小さな赤い実を見つけたりすると、
それだけで何だか幸せな気持ちにもなれる。
縁起の良い植物として正月の床の間などを飾るのも、その故だろう。
しかし、植物にとって冬は、言うまでもなく厳しい季節である。
人間は、クリスマスだの正月だのと大騒ぎだが、
太陽が顔をのぞかせてくれる時間が短く、
日の光も弱々しい中で、マンリョウは眠ることなく、
冬のわずかな太陽の光を利用して、
光と空気中の二酸化炭素から、
せっせと栄養をつくっている。
それはきっと、やがて来る春への
ささやかな備えなのだろう。



ロボット支援人工関節置換手術

ロボットが手術の
アシスタントに。



The 医療 ルネッサンス Medical RENAISSANCE

平成13年6月、医療法人偕行会名古屋共立病院の整形外科「リウマチ・人工関節センター」に、ロボットが導入された。マスコミ等でも頻繁に取り上げられ、すでにご存知の方も多いと思う。このロボット、正式には「ロボドック」といい、人工関節の置換手術支援を主な目的とする。すでに欧米では8000例にのぼる手術実績があるというが、わが国ではこのロボドックが配置されている病院は、現在でも全国でわずか6カ所にすぎない。名古屋共立病院への導入は全国でも3番目だった。

この導入を推進したのが、平成13年4月に招聘された名古屋大学医学部整形外科名誉教授の岩田久医師である。そして平成12年秋、整形外科医長として着任していた廣瀬和義医師と、名大医学部の整形外科から3名の常勤医師を加え、一気に常勤5名の体制が整い、岩田名誉教授をセンター長とする「リウマチ・人工関節センター」が開設された。今号では、岩田センター長のもと、「ロボドック」手術の立ち上げにたずさわってきた整形外科部長廣瀬和義医師にお話を伺う機会を得た。今話題の人工関節の手術、しかもロボドックを使用した最先端の手術、正式名称は「ロボット支援人工関節手術」とよばれる。この手術の一部始終を、手術を受ける患者さまの立場から、レポートしてみたい。

対象となる患者さまは？

The Medical
RENAISSANCE
01

この手術の対象となるのは、変形性股関節症や大腿骨頭壊死などで、股関節に激しい痛みを訴える患者さまが主となる。手術を受けられた方の平均年齢は49～50歳で、割合としては女性が多数を占める。

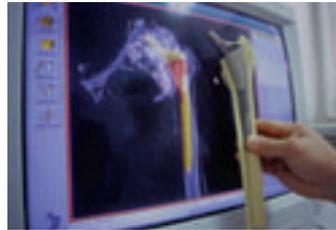
ちなみに、平成元年に永眠した歌手の美空ひばりさんは、大腿骨頭壊死を患っていたという。股関節は人間の直立歩行を支えていることもあって、変形性股関節症による、その痛みは大抵ではない。そこで、股関節を人工のも



(左)手術を行うロボドックの全体像。精密な工作機械を思わせる。(下左)術前手術計画用ワークステーション、オルソドック。(下中)オルソドックモニター上で再現されるインプラント挿入状態の大腿骨。手前の大腿骨模型にも同様にインプラントが挿入されている。(下右)オルソドックのモニター上で、術前計画を検討する廣瀬整形外科部長。



「リウマチ・人工関節センター」の運営責任者である、岩田久センター長(名大医学部整形外科名誉教授)



ロボドックによる人工関節置換手術のプロセス

- 1 ロケータープインの挿入手術
- 2 CTスキャンにより三次元形状の測定
- 3 オルソドックでインプラントの形状・サイズを選択、設置位置の決定
- 4 オルソドックからデータを入力されたロボドックによる正確な掘削手術
- 5 術後、約3週間の入院を経て、退院(個人差がある)

術前の計画が綿密に行われる。

の置き換えという手術は、もう30年以上も前から行われてきている。変形性股関節症や大腿骨頭壊死は、レントゲン写真やMRIで容易に診断できる。ただしレントゲンでいくら変形が激しいことがわかって、本人に痛みさえ無ければ、骨のガンではないので手術の必要はないのである。逆に痛みが激しく、日常生活に差し支える、というような場合には、手術ということになる。

The Medical RENAISSANCE
02

人工関節置換手術について、簡単にまとめておこう。従来の手術法では、まずレントゲンで股関節部位を撮影し、ここに人工関節の形をしたモノサシを当てて、人工関節の位置

やサイズを決定する。次に、大腿骨にやすり状のものを金づち等で打ち込んで掘削する。

では、「ロボット支援人工関節手術」の場合について、順を追って見ていこう。

患者さまは通常、週末に入院されて、月曜日にごまごまと検査を受ける。手術は水曜日の場合が多いが、手術の前日には、まずロケータープインの埋め込み作業が行われる。ロケータープインとは、ロボドックに骨の位置を正確に認識させるための太いねじ状のものである。埋め込みが終わったら、CTスキャンで三次元形状を測定する。この手術自体は、10分から15分程度で終了する。なお、最近ではピンレスシステムといってロケータープインを使用しない手術方法も行われるようになっていっている。

この後、患者さまは病室に戻られるが、ここからが、廣瀬和義部長ら医師の腕の見せ所である。読み取ったデータはオルソドックとよばれるワークステーションに入力され、手術計画が立てられる。

まず、大腿骨の中に挿入するインプラント(詰め物)のサイズや形状が選択され、決定される。稀に患者さまによってはデータを見て、これは難しい手術になるな、という場合もある。しかし、あくまでも術前のことなので、いろいろな対策も講じて、手術に備えることができるのである。

コンピュータ上であれば、何度でもやり直せるし、じっくり時間をかけて考えることもできる。おそらくこれは、ロボドック導入によ



骨掘削部分を出すまでは整形外科医師が手で行い、骨掘削をロボドックが担当する。その誤差は0.5ミリ以下といわれる。また、縫合等、その他の事は再び整形外科医師が行う。また掘削中にわずかでも異常な力が加われば機械は自動的に緊急停止する。

The Medical RENAISSANCE

医療
ルネッサンス

る、非常に大きなメリットの一つだろう。なかには、どのような股関節の形状でも、一つのインプラントで対応しようと考えている医師も多いという。しかし、廣瀬医師は、あくまでもその人に一番マッチしたインプラントを入れることにこだわっている。これによってインプラント自体の性能を最大限に引きだし、耐用年数も向上するのではないかと、という。

正確無比、わずかな狂いも許さないロボドック。

The Medical
RENAISSANCE
03

そしていよいよロボドックの登場である。このロボドック、アメリカ製だが、世界に誇れる日本の工作機械技術がふんだんに投入されている。手術では一部手作業もあるが、大腿骨の掘削はロボドックの担当である。手術中はいかに機械に正確な動作を保証するか、確認作業などに力を注ぐ。一つお断りしておくが、ロボットの手術はさぞかし速かろう、と思われる向きも多いと思うが、実は熟練の外科医とさほど変わらない。ではロボット支援手術のメリットとは…

手作業による手術は、かなり乱暴であるといっている。できるだけフィットした掘削孔を作ろうとする余り、大腿骨を折ってしまったりという事故が発生するケースもある。あるいはかなり強い力を患者さまに加えるため、患者さまの負担も尋常ではない、といいつつことになる。しかし、ロボドックの場合、あらかじめオル

ソドックで計算した値を、ロボドックに教え込み、ロボドックはその通りに動く。まったく無駄の無い動きを見せるのである。

無駄が無いということは、それだけ患者さまに余計な負担をかけないということでもある。

さらに、人間の手作業に比べて、ロボドックは飛躍的に正確な手術が可能である。インプラントを装入するために必要な孔を、誤差わずか0.1ミリの範囲で開けてしまう。

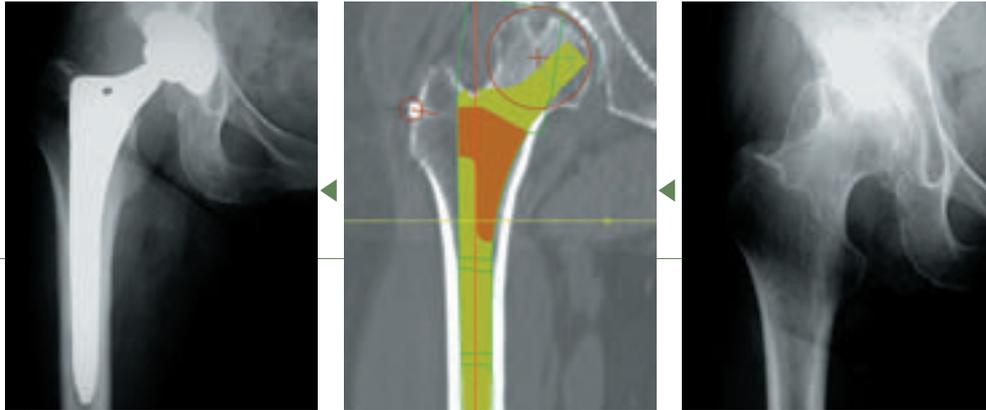
この精度が高い、ということが実は術後の回復に大きな影響を及ぼす。

人間の骨は、骨折しても時間とともに回復する。これと同じで、インプラントを呑み込んだ大腿骨は、そのインプラントと一体化しようとする。この時、インプラントと大腿骨に開けられた孔の径が一致していないと、当然回復には相応の時間がかかるのである。逆に、インプラントと孔の径が限りなく一致していれば、回復も早いというわけだ。またロボットによる掘削は表面が非常に滑らかで、そういう表面から発生してくる骨も均一な良い骨が出てくるというのである。

術後の経過が、従来と大きく違う。

The Medical
RENAISSANCE
04

手術が終わった後は、患者さまは病室に戻る。次の日からはもう、ベッドに身体を起こして座る練習を始める。内出血があるので、血がたまらないようにドレーンを挿入しているの



(右) 変形性股関節症の術前レントゲン写真。(中) オルソドック上で、使用するインプラントの形状、大腿骨の掘削範囲などが決定されている画像。(左) 術後のレントゲン写真。オルソドックの画像と同じように正確にインプラントが挿入されている。

ロボドックに入力された術前のデータと、術中の大腿骨の位置を照合中のロボドックモニター画面。このシステムによりロケータピンを使用することなく、掘削位置を正確に決定できる。



だが、これは術後3日間くらいで抜けるので、次は車椅子に乗る。

1週間目からは部分荷重で体重を少しかけて歩く練習を始める。バーを持ちたり、松葉杖を使って歩く。ロボット支援手術導入後1年が経過し経過がよいのもっと早く荷重歩行を開始しているという。

患者さまに術後の感想を聞くと、痛みには個人差があるので、すべての人がそうである、とは言えないのだが、多くの人が痛みは思ったより少なかったと言う。

入院はその後、約3週間から4週間ほど。個人差があるが、この間に筋肉等の軟部組織が修復されていく。これが手作業の手術では、3カ月かかるケースも稀ではない。

40代、50代という働き盛りの方が手術を受けるケースが多いため、1カ月弱の入院で済むというのは、ありがたい話だろう。

退院後は、6週間目、それから3カ月目、6カ月目、そのあとは半年おきに経過観察される。ここではレントゲン写真をとったり、歩くスピードを計り、股関節の評価点数をとるなど、様々な角度から問題がないか、検証される。

必要な情報を患者さまに提供、その上で患者さまの判断を。

最後は、廣瀬医師にまとめていただく。基本的にはすべてのことをオープンに話を

The Medical
RENAISSANCE
05

ロボドックによる人工関節置換手術のメリット

- 1 三次元画像による的確な術前計画の立案
- 2 わずかな誤差も無い、正確無比の手術
- 3 無駄な力が入らないため、患者さまへの負担を減少
- 4 術後の入院期間を大幅に短縮
- 5 術後、社会復帰、生活復帰までの期間を大幅に短縮

させていただきます。今だとインターネットやいろんなところで勉強してこられて、いきなりロボット手術をやってくださいという人が多いんですが、私の方ではまず、どのような手術方法があるか、そしてそれぞれのメリット・デメリットをお話しします。個人的には焦って手術をする必要はないと思っています。確かにロボドックの手術は現時点では最高・最善のものですが、では10年後どうなのかというと、技術が飛躍的に進歩することだつて考えられる。しかし、痛みが強くて、いつおこるかわからない技術革新を患者さまは待つていられません。自分の腰の痛み、あるいはライフスタイルと相談しながら、お決めたのがよいでしょう。私たちとしては、そのために現時点で最高の手術、医療を提供させていただきたいと考えています」

CELEB REPORT



責任ある立場の方々のための
会員制ライフ・プロテクトシステム

[セレブ]

セレブで健康診断を
受けられた方々の
お声をご紹介します。

セレブがスタートして、早くも1年が経過いたしました。
この間、健康診断を受けられたのは約500名にもものぼります。
名古屋放射線診断クリニックは、こうして健康診断を受けられた方々から、セレブやPET検査、
あるいは健康診断受診の感想をお聞きしてきました。
今号では、こうした皆さま方からのお声を包み隠すことなくご紹介し、
当院の姿勢を明らかにするとともに、会員の皆さまにいつそう快適にご利用いただくヒントに
していただきたいと願っております。

01 PET検査にかかった45分間は非常に長く、また辛く
感じました。これ以上、検査時間は短くなりませんか？

より精度の高い画像を
得るため、ご理解ください。

通常は約35分の検査ですが、検査前に投与
する薬剤のブドウ糖は、集積時間に個人差
があるため、検査時間にバラツキが出る場
合があります。
また、より精度の高い画像を得るため、疑
わしい部分を再度検査する場合があります。
この際は、検査時間が45分から1時間とな
るケースもございます。



02 健診の結果説明の時に見せていただいた写真を、
もっともらえませんか？

お気軽にお申しつけください。

健診の結果説明の際にご覧いただくPET
フィルムやCTフィルムは一般の方には判
別しにくいので、現在では、分かりやすい
カラー写真をお渡ししています。
また、すべての写真フィルムはこちらで大
切に保管しています。他院への受診など、
必要な場合はお貸しいたしますので、お気
軽にお申しつけください。

03 検査着のまま、外来を通されることがありました。
高い会費を負担している会員にもう少し配慮を。

お許しください。救急患者さま
のための緊急検査です。

CT、MRI、エコー検査などは、名古屋
共立病院の施設を利用しております。
このため午前中に健康診断を受けられる
会員さまには、外来患者さまと一緒にな
る場合があります。通常は、名古屋共立
病院で行う検査について検査予約時間を
優先的にお取りするなどの配慮をしてお
ります。しかし、救急患者さまのための
緊急検査などが入り、一般外来患者さま
と同じ待ち合いになってしまったケー
スもございます。申し訳ございません
でした。今後、なるべくこうしな
いよう、留意いたします。

総検査件数の推移 >>

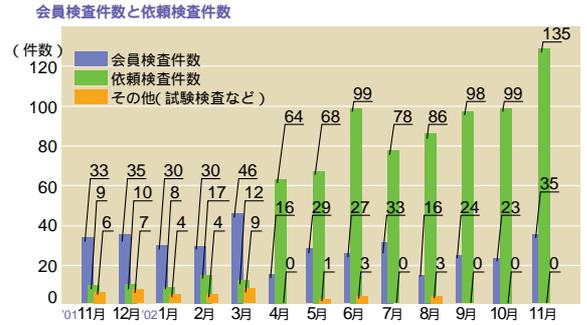
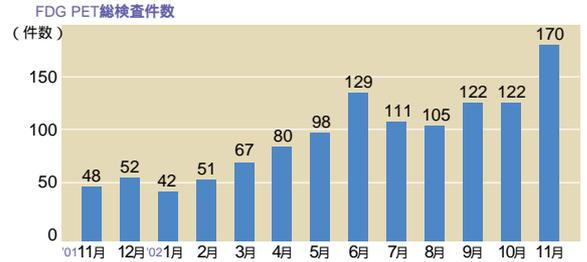
スタート当時は1カ月40～50件だったものが、今年の4月、保険に収載されたことも手伝って増え始め、6月には1カ月100件を突破。この1年間で合計は1,000件以上となりました。これだけのPET検査の実績は、他にもない貴重な財産です。これらのさまざまな症例をデータベースとして、当院の診断能力は日増しに高まっています。

会員検査件数と依頼検査件数 >>

当初は当然会員さまのご利用割合が大多数を占めていましたが、4月の保険収載に伴い地域の医療機関からの依頼検査が増え始めました。今も増加傾向にあります。PETの威力、そして当院の検査・診断能力が地域の医療機関に認められていただいた結果であると確信しております。今後は、会員の皆さまの検査に支障が発生しないよう、運営面できめ細やかに配慮していきたいと考えています。

会員の皆さまへ >>

現在も、依頼検査件数は増え続けております。このため、会員さま優先で検査日程を決めさせていただいているにもかかわらず、一部予約がとりにくい状況となっています。会員さまの2回目の検査予約については、できるだけお早めにとられますよう、おすすめします。なお、今後は機能画像と形態画像を同時に画像化できるCT-PETを導入するなど、診断能力のより一層の向上をはかってまいります。それに伴い、検査を受けられる方の負担を減らし、快適で正確な検査を受けていただける検査体制づくりを目指してまいります。



100%ではありませんが、非常に高い確率で発見できます。ただし、PETは限りなく100%に近くなっています。

07 PET検査によるがんの発見率は、どのくらいですか？

あくまでも5ミリ以上の大きさのがんの発見が前提です。万全を期す場合や、さらに小さい段階で発見したいのであれば、オプションで内視鏡検査を用意しておりますので、ご利用ください。

ライフ・プロテクトシステムCELEBは、成人病の中でも特にがんを対象として検査メニューを組み立てております。この

検査が可能です。ぜひご相談ください。

06 名古屋共立病院の検査メニューをオプションで追加できます。

06 総合的な健康管理や健康アドバイスを、お願いしたい。

ため、一般的に行われる病院等の人間ドックとは、検査項目も価格も異なります。ただしオプションで名古屋共立病院の人間ドックを会員特別価格で受診したり、人間ドックメニューからの追加や内視鏡検査が可能です。

05 基本的には複数で行っています。ただし、すべての写真に関して複数で読影

しているとは限りません。救急患者さまの読影などが入ったりすることもありますが、ご了承ください。

05 より確実性を期するため、読影医師を複数としてはいかがでしょうか。

04 より正確な診断を得るためです。基本的には、PET検査だけでは病巣の正確な部位が判別できません。PET検査は、病巣の活動を捉えるための画像診断であり、腹部に異常が発見されても、それがどの臓器の異常なのか判断が難しいケースがあります。この部位をはっきりさせるた

め、CTやMRIのような、形を捉える「画像診断を活用して、より正確な診断が得られるようにしています。またPET検査の場合、見つけづらいがんがあります。たとえば肺にできる淡いがんなどがこれに当たります。また、注射した薬剤(FDG)は排泄のため最終的には膀胱に集まるため、MRIによる検査が必要となります。

04 PET検査ならすべての病変を明瞭に判別できると聞いていますが、それなのに何故CTやMRI検査が必要なんですか？

Life treatment
magazine
for CELEB members

セレブ

2

[第 2 号] for the quality of
healthy & sensual life

The Second Issue

いのちを癒す。
こころを焦がす。